ＳＳＳマフラー（スポーツ・スター・スペシャル）　取扱説明書

メッキプロテクター（政府認証品）

製品番号	04-02-0330

適応車種及び型式	モンキー125　型式：2BJ-JB02（JB02-1000001～）

この度は、弊社製品をお買い上げ頂きまして有り難うございます。
使用の際には下記事項を遵守頂きますようお願い致します。取り付け前には、必ずキット内容をお確かめ下さい。
万一お気付きの点がございましたら、お買い上げ頂いた販売店にご相談下さい。

◎イラスト、写真などの記載内容が本パーツと異なる場合があります。予めご了承下さい。

☆ご使用前に必ずお読み下さい☆

◎取扱説明書に書かれている指示を無視した使用により事故や損害が発生した場合、弊社は賠償の責を一切負いかねます。
◎当製品を取り付け使用し、当製品以外の部品に不具合が発生しても当製品以外の部品の保証は、どの様な事柄でも一切負いかねます。
◎当製品を加工等された場合は、保証の対象にはなりません。
◎指定部品以外との組み合わせはご遠慮下さい。
◎走行中のバンク角には、十分注意して走行して下さい。
　このマフラーは最低地上高が低くなります。右カーブではバンクセンサーより先にマフラーが路面と接触する可能性があります。
　走行前に必ずバンク角の確認を行い十分注意しご使用下さい。（このマフラーはスポーツ走行には適しません。）
◎このマフラーは上記適応型式の車種専用です。
◎輸入車両のモンキー125への取り付けは可能ですが、一般公道での使用は出来ません。
◎弊社製アルミスイングアーム及びバックステップキットとの同時装着は適応外になります。
◎このマフラーはスチール素材に、耐熱塗装処理を行っております。耐熱塗装処理は経年変化により塗料剥がれ等が発生します。
　特にエキゾーストパイプ先端部は（エキゾーストポート部）高温となり塗装剥がれが早期に起こる場合があります。
　塗装剥がれの状態で使用すると錆が発生しますので塗装剥がれが確認出来た場合、耐熱塗料で再塗装を行って頂きます様お願い致します。

～特　徴～

〇ハーレーのロードスターやストリートホブの様なイメージをベースに開発したマフラーです。
　モンキー125アップタイプのレジャースタイルから一転させ、ハードな異なるカスタムイメージ演出します。
〇ブラック仕様のマフラーにクロムメッキプロテクターを装備しブラックとメッキのコントラストを演出させています。
〇後付マフラー事前認証制度取得しており安心して公道走行が可能です。
　近接排気騒音　86dB(A)

⚠ 注意　この表示を無視した取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容及び物的損害が想定される内容を示しています。

■一般公道では、法定速度を守り遵法運転を心掛けて下さい。
　（法定速度を超える速度で走行した場合、運転者は道路交通法、速度超過違反で罰せられます。）
■このマフラーは､進行方向に向かって右側に立ち上がっています。エンジン回転中は不用意に足などをマフラー方向に近づけない様心掛けて下さい。
　（火傷の原因となります。）
■作業を行う際は、必ず冷間時（エンジン及びマフラーが冷えている時）に行って下さい。（火傷の原因となります。）
■規定トルクは、必ずトルクレンチを使用し、確実に作業を行って下さい。（ボルト及びナットの破損、脱落の原因となります。）
■製品及びフレームには、エッジや突起がある場合があります。作業時は、手を保護して作業を行って下さい。（ケガの原因となります。）
■マフラーを水洗いする時は、必ず冷間時（マフラーが冷えている時）に行って下さい。（マフラーのヒビ割れの原因となります。）
■車両を駐停車させる場合は、歩行者等がマフラーに接触しない様、駐車させる事を心掛けて下さい。
　（歩行者等がマフラーに接触し火傷又は物的損害を被る可能性があり、又、車イスの人が通れなくなる場合があります。）
■走行前は、必ず各部を点検し、ネジ部等の緩みが無いかを確認し緩みが有れば規定トルクで確実に増し締めを行って下さい。
　（部品の脱落の原因となります。）
■加速走行騒音認証制度は、車両がメーカー出荷時の状態で認証を取得しております。エンジンパーツ交換及び改造している車両又は、適応外車両に取り付け一般公道で使用しないで下さい。（法規適合証明の出来ない車両に取り付けた場合、違法マフラーとみなされ、運転者が罰せられます。）

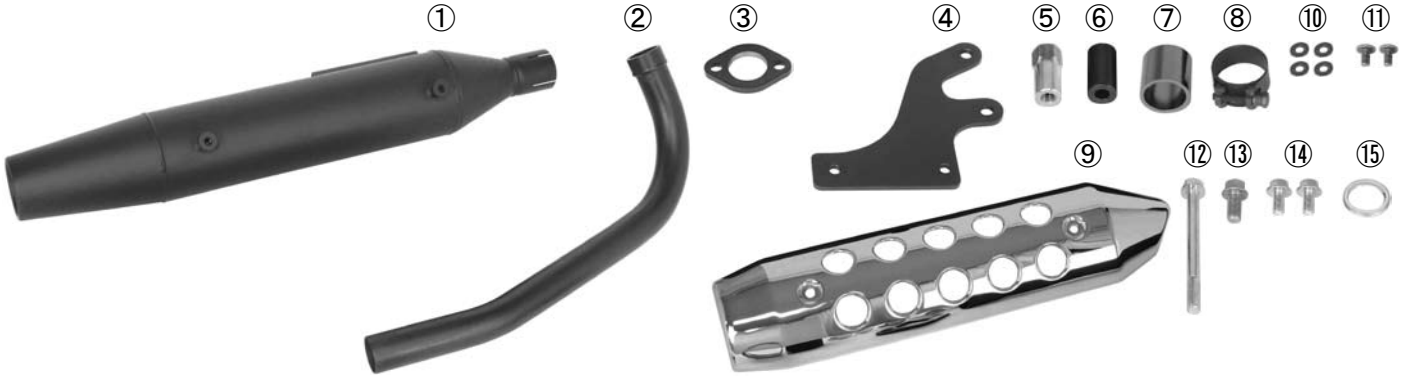
⚠ 警告　この表示を無視した取り扱いをすると人が死亡、重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

■エンジンを回転させる場合は、必ず換気の良い場所で行って下さい。密閉した様な場所では、エンジンを始動させないで下さい。
　（一酸化炭素中毒になる恐れがあります。）
■エンジン回転中は、マフラー出口を絶対のぞかないで下さい。（一酸化炭素中毒、失明等につながる恐れがあります。）
■走行中、異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停止させ、走行を中止して下さい。（事故につながる恐れがあります。）
■エンジン回転中や、エンジン停止後しばらくの間は、エンジン及びマフラーは高温になっています。近くにガソリン等の危険物や燃えやすい物を絶対置かないで下さい。（火災につながる恐れがあります。）
■製品梱包のビニール袋は、幼児の手の届かない所に保管するか、廃棄処分して下さい。（幼児がかぶったりすると、窒息の恐れがあります。）
■作業を行う際は、水平な場所で車両を安定させ安全に作業を行って下さい。（作業中に車両が倒れてケガをする恐れがあります。）
■点検、整備は、取扱説明書又は、サービスマニュアル等の点検方法、要領を守り、正しく行って下さい。
　（不適当な点検整備は、事故につながる恐れがあります。）
■点検、整備等を行った際、損傷部品が見つかれば、その部品を再使用する事は避け損傷部品の交換を行って下さい。（事故につながる恐れがあります。）
■走行前に必ずバンク角の確認を行いマフラーが路面と干渉しない様、十分注意し走行下さい。（転倒し事故につながる恐れがあります。）

株式会社 スペシャルパーツ 武川
〒584-0069 大阪府富田林市錦織東3-5-16
TEL:0721-25-1357 FAX:0721-24-5059 URL http://www.takegawa.co.jp

◎性能アップ、デザイン変更、コストアップ等で製品及び価格は予告無く変更されます。予めご了承下さい。
◎クレームについては、材料及び加工に欠陥があると認められた製品に対してのみ、お買い上げ後１ヶ月以内を限度として、修理又は交換させて頂きます。
但し、正しい取り付けや、使用方法など守られていない場合は、この限りではありません。修理又は交換等にかかる一切の費用は対象となりません。
なお、レース等でご使用の場合はいかなる場合もクレームは一切お受け致しません。予めご了承下さい。
◎この取扱説明書は、当製品を破棄されるまで保管下さいます様お願い致します。

製品内容



番号	部　品　名	個数	リペア品番
1	サイレンサー COMP.	1	――――――――――
2	パイプ COMP.	1	――――――――――
3	エキゾーストパイプフランジ	1	――――――――――
4	ステー	1	――――――――――
5	ピボットナット	1	――――――――――
6	カラー	1	――――――――――
7	マフラーガスケット (28.6x34.6x33)	1	00-04-0150
8	バンド (36-39mm)	1	00-04-0134（シルバー色）
9	マフラープロテクター	1	00-04-0101（ラバー／スクリュー付）
10	パッキン	4	00-04-0104（パッキン４ヶ／スクリュー ２ヶ入り）
11	パンスクリュー 6x12	2	
12	フランジボルト 10x105	1	00-00-2840
13	フランジボルト 10x20	1	00-00-2839（2ケ入り）
14	フランジ６角ボルト 8x16	2	00-00-0039（4ケ入り）
15	エキゾーストパイプガスケット	1	00-01-0107（2ケ入り）

※リペアパーツは必ずリペア品番にてご発注下さい。品番発注でない場合、受注出来ない場合もあります。予めご了承下さい。
尚、単品出荷出来ない部品もありますので、その場合はセット品番にてご注文下さいます様お願い致します。
構成No. ⑧のバンド (36-39mm) の補修品はブラックの設定はありません。
補修時はシルバー色（ステンレス生地色）になります。予めご了承下さい。

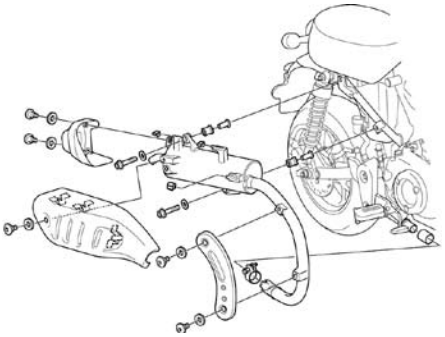
■取り付け要領　※特に記載の無い細部の取り付け方法や規定トルクにつきましては、純正サービスマニュアルを参照して下さい。

ノーマルマフラー取り外し

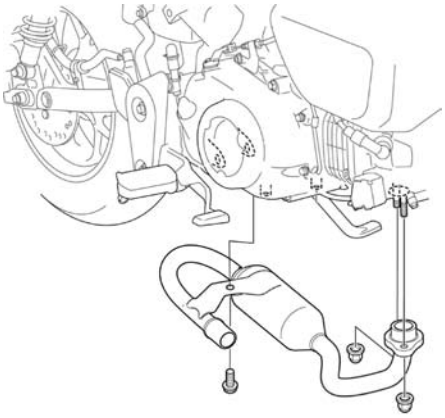
○水平な場所で車両をしっかりと安定させます。
○作業に適した工具を用意します。

⚠ 警告：必ず水平な場所で車両を安定させる事。
⚠ 注意：必ず冷間時である事を確認する事。

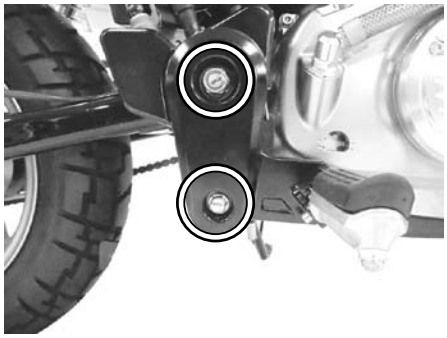
○マフラープロテクタを外し、マフラーバンドボルトを緩め、サイレンサー部のマウントボルト２本を外し、ノーマルマフラーを取り外します。



○ステー部に取り付けているマウントボルトを外し、ジョイントナット２個を外してノーマルのエキゾーストパイプを取り外します。



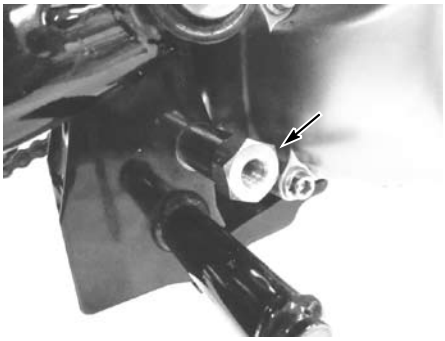
○ステップホルダマウントボルト、スイングアームピボットナットを外し、R. ステップホルダ ASSY. を取り外します。



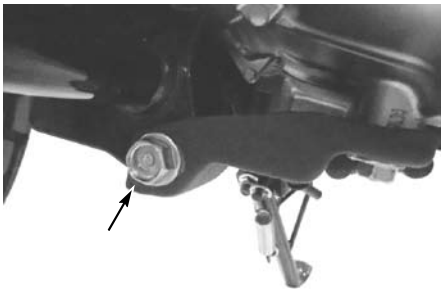
■取り付け要領　※特に記載の無い細部の取り付け方法や規定トルクにつきましては、純正サービスマニュアルを参照して下さい。

○ロアエンジンハンガナットを取り外し、キット内の⑤ピボットナットを6角部を外側に取り付け締め付けます。

⚠ 注意：必ず規定トルクを守る事。
ピボットナット
トルク：54N・m（5.4kgf・m）

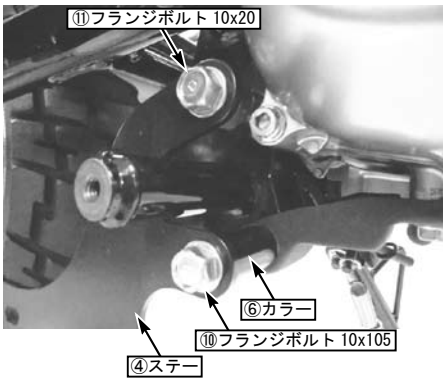


○フレームとエンジンをサポートしているステーのフランジボルトを取り外します。



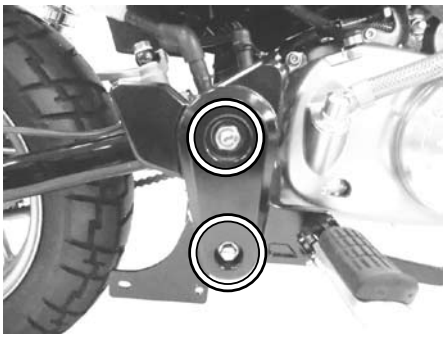
○キット内の④ステーの上側の穴を取り付けた⑤ピボットナットのタップ部に、キット内の⑬フランジボルト10x20を用いて取り付け、下側の穴に⑥カラーを間に挟み、キット内の⑫フランジボルト10x105を用いて取り付けます。
取り付けた各フランジボルトを規定トルクまで締め付けます。

⚠ 注意：必ず規定トルクを守る事。
フランジボルト
トルク：39N・m（4.0kgf・m）

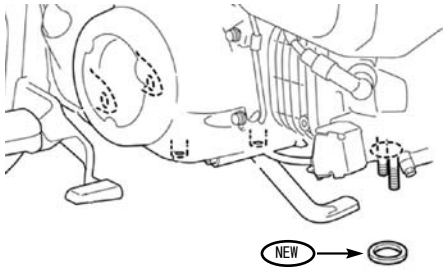


○取り外した、R. ステップホルダ ASSY. を取り付け、ステップホルダマウントボルト、スイングアームピボットナットを規定トルクまで締め付けます。

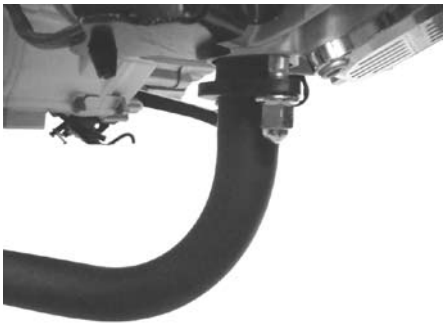
⚠ 注意：必ず規定トルクを守る事。
ステップホルダマウントボルト
トルク：31N・m（3.2kgf・m）
スイングアームピボットナット
トルク：54N・m（5.5kgf・m）



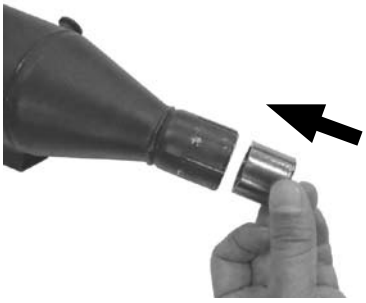
○古いエキゾーストパイプガスケットを外し、キット内の⑬エキゾーストパイプガスケットを取り付けます。



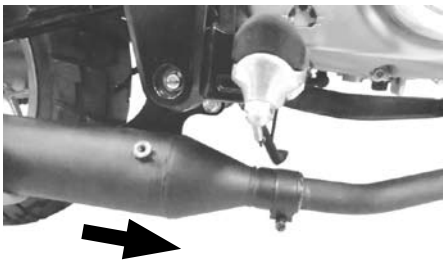
○キット内の②パイプ COMP. に③エキゾーストパイプフランジを取り付け、エキゾーストポート部に、ノーマルジョイントナットを用いて取り付け、仮締めします。
※ネジ部に焼き付き防止剤の塗布をお勧めします。
弊社製焼き付き防止剤　品番：08-02-00042



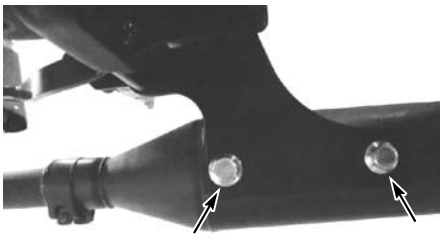
○①サイレンサー COMP. のジョイント部に⑦マフラーガスケットを差し込み、⑧バンド（36-39mm）を取り付けます。



○②パイプ COMP. に①サイレンサー COMP. のジョイント部を差し込みます。
※耐熱ガスケット剤の塗布をお勧めします。
推奨耐熱ガスケット剤
スリーボンド：1207B 相当品
ロックタイト：5699　相当品



○④ステーに①サイレンサー COMP. をキット内の⑭フランジ6角ボルト8x16 2個を用いて取り付け仮締めします。



○各部のクリアランスを確認し、マフラーに無理な力が掛からない様位置を調整します。
○③エキゾーストパイプフランジ部のジョイントナットを均等に規定トルクまで締め付けます。

⚠ 注意：必ず規定トルクを守る事。
ジョイントナット
トルク：20N・m（2.0kgf・m）

■取り付け要領　※特に記載の無い細部の取り付け方法や規定トルクにつきましては、純正サービスマニュアルを参照して下さい。

○④ステー部の⑭フランジ 6 角ボルト 8x16 を規定トルクまで締め付けます。

⚠ 注意：必ず規定トルクを守る事。
フランジ 6 角ボルト
トルク：20N・m（2.0kgf・m）

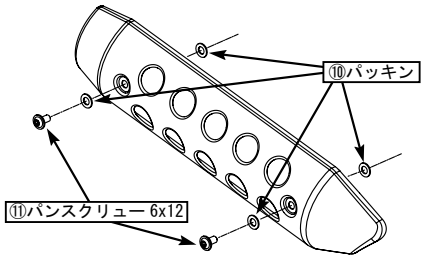
○①サイレンサー COMP. のジョイント部の⑧バンド（36-39mm）を規定トルクまで締め付けます

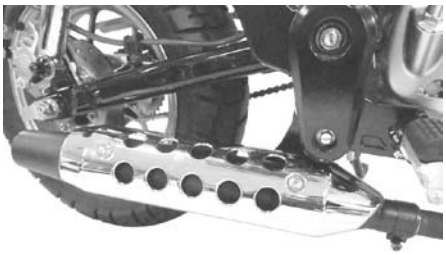
⚠ 注意：必ず規定トルクを守る事。
バンド（36-39mm）
トルク：10N・m（1.0kgf・m）

○①マフラー COMP. のボス部に③マフラープロテクターを、⑩パッキンで挟み込み、⑪パンスクリュー 6x12 を用いて取り付け締め付けます。

⚠ 注意：必ず規定トルクを守る事。
パンスクリュー
トルク：6N・m（0.6kgf・m）

⚠ 注意：プロテクター裏側には、エッジや突起がある場合があります。ケガの無い様、手を保護して作業を行って下さい。





○マフラーに付着した汚れを良く拭き取り、サイレンサーの認証プレート保護フィルムを剥がします。

○エンジンを始動させ、排気漏れの有無を確認します。

⚠ 警告：必ず換気のよい場所で行う事。

○各部をもう 1 度規定トルクで増し締めします。

⚠ 注意：必ず冷間時に行う事。
⚠ 注意：必ず規定トルクを守る事。